

Happy
New Year!!



西ノ島町観光協会

あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。今年の春に新事業として旅行業を開業します。西ノ島の「大自然」を活かした体験プログラム（ハイキング、星空観察、バードウォッチング、花観察、産業体験等）を開発し、観光客の多様なニーズに合わせた受入体制や窓口業務に力を入れ、多くの観光客に来てもらえるように頑張ります。Let's work together in 2017.

隠岐・西ノ島カレンダー2017好評発売中！

今年も西ノ島町観光協会で「隠岐・西ノ島カレンダー」を販売しています。今回は「カレンダーフォトコンテスト」にエントリーした方の写真がたくさん入っています。西ノ島で観察できる野鳥の情報も掲載されています。

お土産に、家庭用に、親戚にお買い求めください。

(一社) 西ノ島町観光協会 (別府港第2ターミナル1F) 電話：08514-7-8888



壁掛けカレンダー 1,080円(税込)

アフリカ大陸から研修生が西ノ島に来ました！

11月20日(日)～12月1日(木)までの期間、隠岐島前でアフリカ大陸の8カ国(アンゴラ、エチオピア、リベリア、マラウイ、モザンビーク、ナイジェリア、タンザニア、ザンビア)から12名の若い教員がJICA(国際協力機構)の理数科教育研修を受けました。西ノ島では地域の方の協力のもと「ジオパークで学ぼう！」というテーマで大自然を教材にした研修を受けました。ナイジェリア出身のジョエルさん(26歳)から「このきれいな島に住んでいる人々はとてもラッキー！隠岐の貝殻で作ったアクセサリー、隠岐の土で作った染物、カルデラで見た星空、摩天崖で見た牛馬、わがとこ茶屋のおばさんたちとの交流等がぼくにとって非常に良い刺激になった！自分の授業に日本・隠岐・西ノ島で学んだことを子供たち、教員、そして家族に伝え、アフリカの環境・理科・数学の授業を変えます！」と素敵なコメントを頂きました。ご協力頂いた地域の皆様、本当にありがとうございました。来年も隠岐でJICA研修生の受け入れが予定されていますので、機会があれば国際交流に参加してください。



発見！ 西ノ島の自然の魅力 Vol. 12 『甘い香りの冬の花』

みなさんは冬に咲く花をご存知ですか？ツバキなどがその代表格ですが、私は焼火山など林道に咲くコショウノキの白い花に惹かれます。実がとても辛いことが名前の由来ですが、その白い花はとても甘い香りを発していて、香りですべての存在が分かるほどです。

花を咲かせる植物は、子孫を残すために昆虫や鳥などを利用して、花粉を運んでもらう必要があります。コショウノキが冬に花を咲かせる理由は、他の花が少ない時期に、冬でも動いている少数の虫たちを独占できるためと考えられています。その香りはいち早く花を見つけてもらうための合図なのです。

コショウノキは11都道府県で絶滅危惧種に指定されている希少な植物です。香りに誘われて見つけても、持ち帰らないようしてくださいね。

(by 江崎)



▲ コショウノキ

11/13

健闘！西ノ島のちびっ子レスラー
島根県レスリング選手権大会

松江工業高校武道場において、「平成28年度島根県レスリング選手権大会」が行われました。西ノ島レスリングクラブからは4名の選手が出場し、小学3・4年クラス軽重量級で清水麗さん（小学4年）が優勝し、各クラスで2名の選手が2位入賞となりました。

まだまだ課題が多く練習を重ねないといけないところが沢山ありますが、クラブ生は毎週元氣よく道場に通い、次の大会に向けて頑張ってくれていると思います。

【試合結果】
小学1・2年クラス
（軽重量級）
富谷 太智 2位入賞
大野 朔矢 1勝2敗
小学3・4年クラス
（軽重量級）
清水 麗 優勝
小学5・6年クラス
（中量級）
富谷 直生 2位入賞



▲ 優勝した清水麗さん



▲ 相手を押さえ込む富谷直生さん

11/19

西ノ島の歴史や文化をテーマに
ふるさと演劇発表会

西ノ島町中央公民館「ノアホール」にて、西ノ島中学校生徒徒による、ふるさと演劇発表会が行われました。

西ノ島中学校では、ふるさと教育活動の一環として、西ノ島の歴史や文化について学んだことをもとに台本を作り、「ふるさと演劇」として発表しています。

今回は「海」をテーマに、「海が聞こえる（復員船の三度海難事故）」と「愛は海を越えて（日露戦争のロシア兵の墓）」の2作品を、それぞれ全校縦割りの2チームで発表しました。中学生による素晴らしい演劇に、大勢の観客から大きな拍手と歓声があわき起こりました。



11/19

元氣いっぱい発表会
新校舎で学習発表会

西ノ島小学校・中学校新校舎にて、西ノ島小学校児童による、学習発表会が行われました。今年度のスローガンは、「届けよう 今までにない 発表を」でした。

児童達は、スローガン通り、今までにない発表をするために一生懸命練習してきました。練習を始めたころは、声や動きが小さく、注意を受けることが多かったのですが、次第にクラスの一体感も芽生え始め、いい発表をしたいという児童達の気持ちも高まってくるのを感じていました。

オープニングでは、元氣いっぱいこのダンスで始まり、各学年の発表に続きました。どの学年も趣向を凝らし、踊りあり、歌あり、劇ありと学級のカラーに合った発表となりました。

